

### 高齢過疎地で青空市長室を

公明党津山市議員 川端恵美子



るい取り組みはないのか。

センターも明るい兆しが出てきたし、市民の誇りとなる新洋学資料館の建設や特産品開発、妊婦無料検診の充実で子育て支援を推進する等、未来志向の取り組みも動いている。

質問 六十二億四千万円もの行革効果を生み出す計画がまとまった。一方、市民サービス削減のマイナスイメージも推測される。希望と生きがいのある明

質問 市内過疎地には高齢化率約六十五%の集落もあり、荒廃した農地や生活上の多くの不安を抱えSOSが聞こえるようだ。青空市長室を行う等、まず現地に行き、地元の人に会って気持ちよく聞くことから始めるべきでは。

### 毎月最終金曜日を公共交通機関利用日に

政津クラブ 高橋 誠



公共交通利用運動を推進したい。

質問 障害者の職業紹介、斡旋、就職はどうか。地域や企業へのヒアリングは十分か。

質問 市内に三箇所の地域生活支援センター、一箇所の障害者就業・生活支援センターを設置し支援。身体、知的、精神、発達障害の合計五十三人が現在四十三事業所に就職。

質問 ガソリンの高騰、CO2削減に有効な公共交通の利用を図れ。

質問 今回の機構改革で公共交通対策の一元化、専門的な推進はどう図るのか。

質問 総合ごみ処理センター・学校給食センターのスケジュールは。

### 合併(新市建設計画)津山市組織機構改革

新風会 庄司 勝義



質問 加茂、久米の公民館は雨漏り壁のはぐれなど老朽化している。新たな利用ニーズもできて、合併前から施設整備が求められていた。今後、協働の手法を取り入れ、地域住民と行政が協議を行う検討会を一月中に立ち上げる。耐震診断については結論が改修となった場合に実施。

質問 新市建設計画による久米生涯学習センター。加茂公民館は十八年九月議会で可決されたが方向性が見えない。耐震診断は無駄と思う。

質問 付属機関、審議会、研究会、検討会等々、今、津山市にどれくらいあるのか。年に何回会合しているのか。改革で統廃合はできないか。

### 総合ごみ処理センター及び学校給食センターの事業計画は

新風会 北本 周作



質問 今後の予定は平成十九年十一月より二十二年三月まで環境影響評価を実施。また、平成十九年度は、実施計画書を策定。これに対し、意見を聞くための公告、縦覧。二十年初夏以降に春夏秋冬にわたる現地調査。二十一年度は準備書の作成とその公告、縦覧さらに説明会の実施。そして評価書を作成し公告、縦覧を予定している。また、学校給食センターは二十年九月の実施予定であるが、夏休みを利用し全体の流れの体験のために実際の調理、配膳、回収、洗浄、消毒といった一連の作業を確認し、本稼動に備えたい。

◎ 議員は選挙区内の運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れは禁止されています。